

「大阪名所 じっくりMAP」

ウェルカム体質全開！お参りと音頭の王国 —近鉄八尾～久宝寺寺内町—

どこの街も同じような形や匂いに変わっていく中で、八尾は昔ながらの商店街や寺内町が息づいています。お寺や神社の境内で遊ぶ子どもの姿も見かけます。とくに近鉄八尾駅から久宝寺に至るエリアは、河内音頭好きや戦国ファンが集まる常光寺や、親鸞の教えを広めた蓮如ゆかりの顕証寺があり、お参りや盆踊り、歴史探索に訪れる人を迎えてきました。そんな場所ゆえ、地元の人でも普通にもてなし上手で、初めて訪れる人にも、常連さんのように接してくれます。大ヒットした八尾のガイドブックを編集・発行し、八尾市観光協会のPR誌の編集も手がける中島淳さんが徒歩でも自転車でも心地よい八尾の街をご案内します。



詳しくは裏へ！

八尾 案内人
中島 淳 (なかしま・あつし)

編集者。京阪神エルマガジン社時代に『Lmagazine』『SAVVY』『Meets Regional』の編集や広告、販売に携わり、『日帰り名人』『歩きたくなる京都地図本』のヒットに貢献。2006年に編集出版集団140Bを設立し代表に。八尾市全世帯の6分の1が購入した、八尾市魅力満載BOOK『Wao! Yao! 八尾の入り口』の編集・発行を機に、今ではどっぴりと八尾にはまる毎日。2014年に発足した八尾市観光協会のフリーマガジンで年5回発行の『Yaomania』の編集責任者を務め、自身が一番の「八尾マニア？」という声も。



常光寺



帯喜太／あん巻

